※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	畜産	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「畜産」　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

資源動物科では皆さんが接する機会が多い愛玩動物ではなく、産業動物についてより深く学びます。その中でも科目「畜産」では、1. 畜産物は重要な食料の供給源である。2. 地域経済にとって重要な柱である。3. 環境の守り手である。4. 食と農をつなぐ大事な命の教育現場であるということを学んでいきます。２学年ではその中でも「養豚」「酪農」の特性・飼育方法などを深く学び、科学的な考え方や知識を身に付けます。総合実習で実際に学んだことを生かして積極的に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・家畜の飼育と畜産経営について学習し、家畜の飼育計画、飼育管理、飼育評価に関する基本的な知識と技術を習得する。
・品種の選定や施設の利用など飼育計画に必要な知識および飼料給与など飼育管理に必要な知識を習得する。
・家畜の生理生態的な特性を理解し、合理的な飼育管理や飼育環境を理解する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家畜の特性や飼育環境、産業動物としての役割についての知識を身につけ、飼育環境と家畜の相互関係から飼育技術を総合的・体系的に理解し、適切に活用することができる。 家畜の飼育方法や飼育環境を整え、畜産の今後の発展と人間関係との関わり、地球環境との関係について理解し、家畜および畜産物の利用方法を身につけている。	家畜の発達と生理・生態の特徴と飼育環境および飼育技術の関わりを多面的に考察し、飼育に及ぼす環境の影響を適切に判断するとともに、畜産物の供給や今後の畜産の発展と地球環境の関わりについて適切に判断する能力を身に着けている。	家畜の飼育技術の仕組みや家畜生産の役割など家畜の飼育と経営に興味関心をもち、家畜と飼育環境の相互関係から飼育技術を総合的・体系的に理解する意欲と態度を身につけ、畜種に応じ適切な飼育環境を主体的に考えられる態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	養豚	・ブタの形態や品種の特性を理解させる。 ・ブタの生態的な特性を理解させる。	a：豚の基本的な生態や特性について、正しく理解し、知識を身につけている。 b：豚の生態・特性に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。 c：豚の生態・特性に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート 定期考査	ノート レポート 定期考査	授業態度 ノート レポート
	乳牛の特性	・乳牛のからだ ・乳牛の一生と生産 ・乳牛の発育段階 ・	a：乳牛の基本的な特性について正しく理解し、知識を身につけている。 b：乳牛の発育に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。 c：生産の役割など乳牛の飼育と経営に興味関心をもち、主体的・協働的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート パフォーマンス	ノート レポート パフォーマンス	授業態度 ノート レポート パフォーマンス
2学期	養豚	・ブタの繁殖生理を理解させる。	a：豚の基本的な特性について、正しく理解し、繁殖生理に関する知識を身につけている。 b：豚の繁殖生理に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。 c：豚の繁殖生理に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート 定期考査	ノート レポート 定期考査	授業態度 ノート レポート
	乳牛の品種と繁殖	・世界の乳牛と品種 ・乳牛の繁殖	a：産業動物としての役割についての知識を身につけ、品種や正しい繁殖方法を選択することができる。 b:乳牛が抱える繁殖の課題について考察することができる。 c:乳牛の品種や繁殖技術など、飼育や経営に興味関心を持ち、主体的・協働的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート パフォーマンス	ノート レポート パフォーマンス	授業態度 ノート レポート パフォーマンス

※令和４年度以降入学生用

3学期	養豚	・ブタの特性に照らして、合理的な飼育管理技術を理解させる。	a: 豚の基本的な特性について、正しく理解し、各生育段階の飼育に関する知識を身につけている。 b: 豚の各生育段階の飼育に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。 c: 豚の各生育段階の飼育に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート 定期考査	ノート レポート 定期考査	授業態度 ノート レポート
	乳牛の飼育管理	・泌乳期の管理 ・乾乳期の管理 ・搾乳の方法	a: 乳牛の飼育方法と搾乳の方法について理解している。 b:乳牛の各ステージの管理について、留意点を理解し畜産物への影響を考えることができる。 c:酪農経営において搾乳が重要であるということを理解し、主体的・協働的に学習に取り組んでいる。	ノート レポート パフォーマンス	ノート レポート パフォーマンス	授業態度 ノート レポート パフォーマンス

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度